

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-313372

(43)Date of publication of application : 24.11.1998

(51)Int.Cl.

H04N 1/00

G06K 9/00

H04N 1/40

(21)Application number : 09-121991

(71)Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing : 13.05.1997

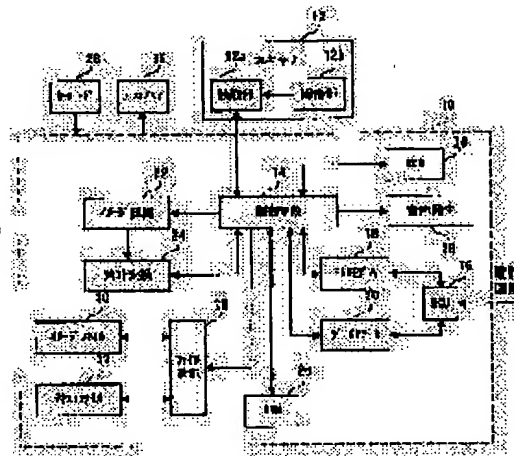
(72)Inventor : HOSODA SATOSHI
KADOCHI HIROYUKI

(54) DATA COMMUNICATION EQUIPMENT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow the equipment to utilize character information without troublesome operations by automatically conducting processing from the conversion of the character information included in received image data into character code data until storage of the converted data to a file.

SOLUTION: An image recognition means 22 discriminates whether or not received data are image data. Furthermore, a text conversion means 24 converts character information included in the image data into character code data, as required. Then the character information converted at a desired character recognition rate is stored in a text file 32. On the other hand, character information from which the desired character recognition rate is not obtained because the resolution of the image data is low or image data other than a designated destination are stored in an image file 30.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

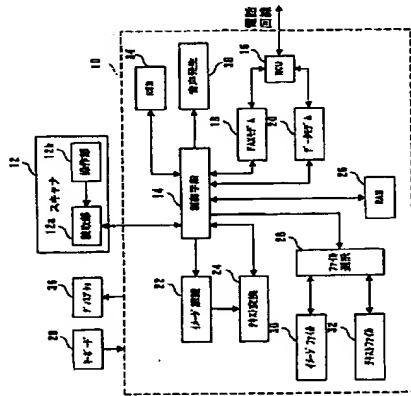
(51) Int. Cl. ^a		識別記号		FI	
H04N	1/00	H04N	1/00	C	
G06K	9/00	G06K	9/00	T	
H04N	1/40	H04N	1/40	F	
審査請求 未請求		請求項の枚数 7		OL (全6頁)	
(21) 出願番号	特願平9-121991	(71) 出願人	000001889 三洋電機株式会社 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号		
(22) 出願日	平成9年(1997)5月13日	(72) 発明者	細田 聡 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三洋電機株式会社内		
		(73) 発明者	角地 弘行 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三洋電機株式会社内		
		(74) 代理人	弁護士 山田 義人		

(54) 【発明の名称】 データ通信装置

(57) 【要約】

【構成】 イメージ認識手段 2 は、受信したデータがイメージデータであるかどうかを判断する。また、テキスト変換手段 24 は、イメージデータに含まれる文字情報を必要に応じて文字コードデータに変換する。そして、所望の文字認識率で変換された文字情報は、テキストファイル 32 に格納される。一方、イメージデータの解像度が低いために所望の文字認識率を得られなかった文字情報、または指定した相手先以外のイメージデータは、イメージファイル 30 に格納される。

【効果】 受信したイメージデータに含まれる文字情報を文字コードデータに変換し、ファイルに格納するまでの処理が自動的に行われるので、煩雑な操作を行わずに文字情報を活用できる。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 受信したデータがイメージデータであるかどうかを判断するイメージデータ判断手段、および前記イメージデータに含まれる文字情報を必要に応じて文字コードデータに変換する文字コードデータ変換手段を備える、データ通信装置。

【請求項 2】 前記イメージデータに含まれる前記文字情報を前記文字コードデータに変換するための変換条件を設定する変換条件設定手段を備える、請求項 1 記載のデータ通信装置。

【請求項 3】 前記イメージデータに前記文字情報以外のデータが含まれるかどうかを判断する情報判断手段をさらに備える、請求項 1 または 2 記載のデータ通信装置。

【請求項 4】 前記変換条件設定手段は前記イメージデータに含まれる文字情報を前記文字コードデータに変換するか否かを選択する変換選択手段を含む、請求項 2 記載のデータ通信装置。

【請求項 5】 前記変換条件設定手段は前記イメージデータの相手先を特定するデータ特定手段を含む、特定した相手からの前記イメージデータに含まれる文字情報を前記文字コードデータに変換する、請求項 2 記載のデータ通信装置。

【請求項 6】 前記変換条件設定手段は文字認識率を設定する認識率設定手段を含む、所望の前記文字認識率に到達したとき前記文字コードデータに変換した前記文字情報を記憶手段に書き込むようにした、請求項 2 記載のデータ通信装置。

【請求項 7】 前記変換条件設定手段は前記文字コードデータのフォントを設定するフォント設定手段を含む、請求項 2 記載のデータ通信装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】 産業上の利用分野 この発明はデータ通信装置に関する。特にたとえばイメージスキャナで読み取ったまたはファクシミリ送信されたイメージデータ（画像ファイル）を受信できる、データ通信装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 この種の従来のデータ通信装置において、たとえば電話回線を通してファクシミリ送信されたデータやイメージスキャナで読み取ったデータは、受信したときと同一の画像ファイル形式（たとえばビットマップ方式）で保存または表示される。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、画像ファイル形式で受信した文字情報は、データ容量が大きい。また、メモリの消費が著しく、また通信上でやり取りするには不向きであるという問題がある。しかも、画像ファイル形式の文字情報はそのままでは編集できないため、従来では、たとえば保存したイメージデータを記録紙に印刷し、その印刷画像を OCR (Optical Character

(2)

特開平 10 - 313372

2

Reader) で所定の文字認識アルゴリズムに従って 1 文字ずつ文字認識させるといった煩雑な操作を行う必要があった。さらに、モニタに表示した際、文字が小さいうえに解像度が低いいため、文字が読みづらいといった問題点もあった。

【0004】 それゆえに、この発明の主たる目的は、画像ファイル形式で受信した文字情報を直ちに活用でき、しかもメモリ不足に陥まされることがない、データ通信装置を提供することである。

10 【0005】

【課題を解決するための手段】 この発明は、受信したデータがイメージデータであることを判断するイメージデータ判断手段、およびイメージデータに含まれる文字情報を必要に応じて文字コードデータに変換する文字コードデータ変換手段を備える、データ通信装置である。

10006 【0006】

【作用】 受信したデータがイメージデータ（画像ファイル形式のデータ）であるかどうかを判断し、そのデータがイメージデータでありかつ文字情報を含んでいるとき、その文字情報は、予め設定する変換条件に従って文字コードデータに変換される。つまり、イメージデータに文字情報以外のデータが含まれているとき、文字認識可能な文字情報のみを文字コードデータへ変換する。文字コードデータへの変換を中止するかが選択される。特定した相手からのイメージデータのみを文字コードデータに変換させることもできる。さらに、イメージデータの解像度が低く文字認識率が所望の認識レベルに到達しなかったとき、文字コードデータへの変換を行わず、画像ファイル形式の状態で記憶手段に書き込むようにすることも可能である。

30 【0007】

【発明の効果】 この発明によれば、文字コードデータに変換された文字情報を容易に得ることができるので、ユーザーの負担は軽減する。しかも、メモリ不足に陥まされることもない。この発明の上記の目的、その他の目的、特徴および利点は、図面を参照して行う以下の実施例の詳細な説明から一層明らかとなる。

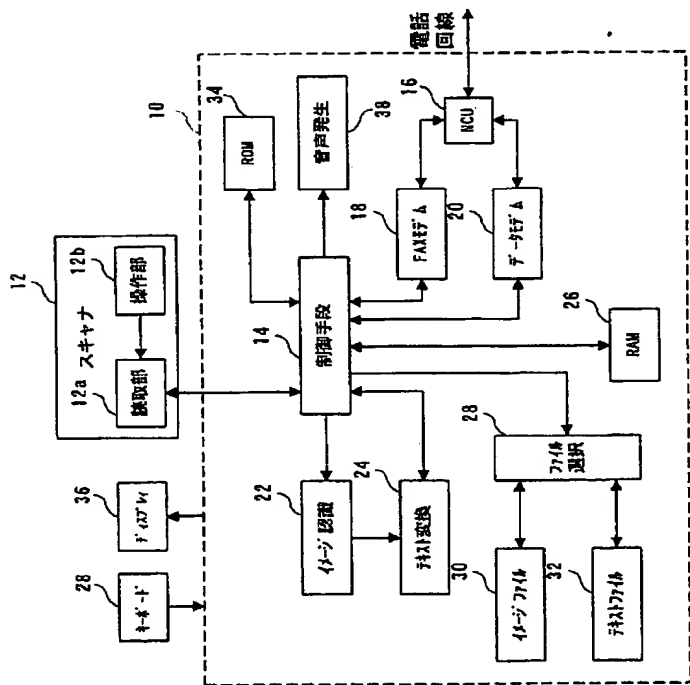
10008 【0008】

【実施例】 図 1 に示すこの実施例のデータ通信装置 10 は、たとえばパーソナルコンピュータ（以下、単に「パソコン」という。）であって、このデータ通信装置 10 にイメージスキャナ 12 および電話回線を通して図示しないファクシミリまたはコンピュータ等が接続される。

【0009】 イメージスキャナ 12 の図取部 12 a において読み取られた原稿面のイメージ情報および文字情報等は、所定の画像ファイル形式のイメージデータとして制御手段 14 に与えられる。すなわち、図取部 12 b によって指定された画像ファイル形式（たとえばビットマップ形式、TIF 形式）でイメージ情報および文字情報

50

【圖1】



【图2】

